

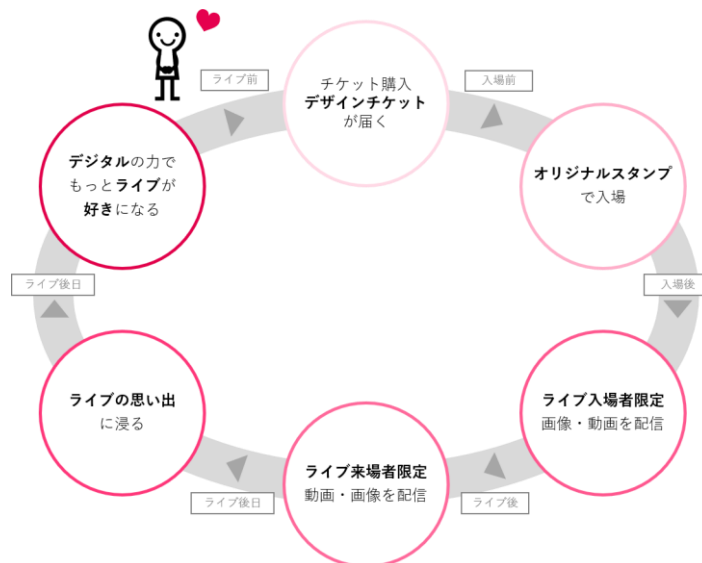
**電子チケットを起点としたライブ来場者限定のデジタルコンテンツ配信機能を追加
ライブ体験を電子化する『MOALA』が音楽業界への本格展開を開始
～ネット時代に“来場”の新しい価値を創出、第一弾は有安杏果のサクラライブで採用～**

総合エンターテック企業の playground 株式会社（東京都渋谷区、代表取締役：伊藤圭史、以下 playground）は、この度、音楽業界においてもコネクテッドスタジアムウェブプラットフォーム「MOALA(β版)」の展開を本格的に開始し、合わせて電子チケットを起点とした「ライブ来場者限定」のデジタルコンテンツ配信機能を提供することをお知らせします。本機能の実装により、電子チケットにて入場したライブ来場者に対して、出演アーティストのメッセージ動画や画像を限定で即時配信する取り組みが可能となり、ライブに来場することへの新たな価値を創出します。

また音楽ライブへの導入第一弾として、3月に東京と大阪で開催された“有安杏果 サクラライブ 2019 ～Another story～”に「MOALA」が全面採用され、本機能を先行提供し、さらに、7月から開催される“有安杏果 Pop Step Zepp ツアー 2019”においても、さらなるライブ来場体験の向上を目指し、本機能が活用されます。

【「MOALA」が音楽業界で実現する“ライブ来場者限定”のデジタル体験】

playground が提供している「MOALA」とは、ライブの前・中・後にデジタルサービスを提供することで、ライブの魅力・体験価値を向上させるウェブプラットフォームです。ライブ来場者との最初の接点である「電子チケット」を起点に、テクノロジーを活用して来場者の体験価値を最大化することで、収益向上を目指す「コネクテッドスタジアム」を実現します。



▲「MOALA」が実現する“ライブ来場者限定”のデジタル体験

これまで、スポーツ分野を中心に西武ライオンズや女子プロ野球、Vリーグなど幅広い競技で活用され、約10,000件のイベントにおいて、電子チケットを起点としたデジタル施策の知見を深めてきました。そして、この度音楽業界においても、デジタルの力でもっとライブを面白くすることを目的に、「MOALA」の実装機能である、電子チケット発券サービス「Quick Ticket by MOALA（以下、Quick Ticket）」と、思い出の写真や動画を保管できるログサービス「MOALA Pocket」を活用し、“ライブ来場者限定”のデジタルコンテンツ配信機能を提供開始しました。これにより来場者は、ライブ中だけでなく、ライブ後も、配信された出演アーティストのメッセージ動画やライブに関連する画像・動画などにより、アーティストとの時間を楽しむことができます。今後は、「MOALA」を通じたライブ前・中におけるデジタル施策の実現も視野に開発を進め、ライブへ実際に行くことへの価値向上を目指します。

【“有安杏果 サクライブ 2019 ～Another story～”への導入について】

今回の取り組みでは、「MOALA」を全面的に導入し、来場受付を電子チケットのみでの対応としたほか、“実際にライブにご来場いただいた方”に限定したライブ来場体験向上を目的に、以下の施策を行いました。

・来場者限定のデジタル施策

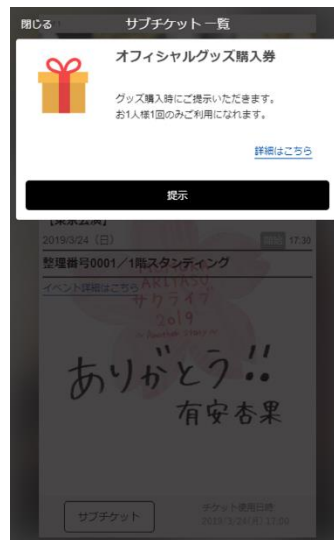
- ◆本公演のチケット購入者限定のオリジナルデザインチケットを作成
- ◆入場時に、有安杏果からの「オリジナル直筆メッセージ入りスタンプ」を押印
- ◆チケットに付帯されているサブチケットを利用して、来場者限定のグッズ販売
- ◆入場後、有安杏果本人の Welcome メッセージ動画を配信
- ◆ライブ終演後、ライブ来場者に対して、有安杏果からのお礼メッセージ動画を配信
- ◆ライブ終演後、今後の活動に関するデジタルフライヤーを配信
- ◆電子チケットおよび配信した動画・画像は「MOALA Pocket」に保管



▲電子チケットでの入場の様子



▲オリジナルデザインチケットと直筆メッセージ入りスタンプ



▲チケット付帯のオフィシャルグッズ購入券、当日のグッズ買い占めを防止



▲配信されたデジタルコンテンツは「MOALA Pocket」に保管される

・SNS 上における本公演の来場者からの声

- 「サクライブの電子チケットはかわいい」
- 「サクライブ 2019 入場者限定動画がかわいすぎる」
- 「凄い！こんな事出来るんだ！」
- 「これ（動画配信）が定番になると、ライブの余韻により浸れますね」

これらの取り組みは、“有安杏果 Pop Step Zepp ツアー 2019”（4月19日（金）よりファンクラブ先行受付開始）においても導入されます。今後もアプリコトライブ実行委員会のメンバーとして、他運営会社と連携を強化し、ライブ体験の向上に寄与して参ります。

【ライブ体験の全てを電子化するウェブプラットフォーム「MOALA」】

「MOALA」は、ライブの来場前・中・後にデジタルサービスを提供することで、ライブの魅力・体験価値を向上させるコネクテッドスタジアムのプラットフォームです。現時点では電子チケットの発券サービスとチケット管理機能、デジタルコンテンツ販売機能の3機能を実装し、今後も拡充予定。18年9月よりβ版を提供開始。

<サービス紹介>

・「Quick Ticket by MOALA」 (<https://quickticket.live/>)

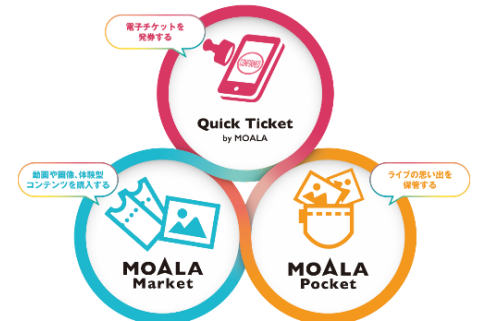
チケット販売事業者が「LINE やメールで発券*1して物理スタンプでモギれる*2 電子チケットサービス」を簡単に導入できるクラウドサービス。

・「MOALA Market」 (<https://market.moala.fun/>)

ドリンクチケットや握手券、来場者限定のデジタルコンテンツなど、ライブに関連するサービス・商品を販売する“リアルイベントに特化したマーケットプレイス”。

・「MOALA Pocket」 (<https://pocket.moala.fun/>)

入場チケットや特典券、思い出の写真といったライブ体験を一元管理できるライブの“ログ”サービス。



*1…LINE/Facebook 等のコミュニケーションアプリを介した電子チケット発券は playground による世界初の取り組みです。(特許出願済)

*2…スマホに直接押印できる「電子スタンプ」は playground が開発し、国際特許を保有する技術です。

【playground 株式会社】

リアルイベント業界に特化した技術開発、コンサルティングを行うデジタルファームです。「Quick Ticket by MOALA」を起点とするコネクテッドスタジアムプラットフォーム「MOALA」ではライブ体験のデジタル化を通じて「ライブをもっとおもしろくする」取り組みを推進しています。「MOALA」の主力機能である「Quick Ticket by MOALA」は埼玉西武ライオンズ、Vリーグやサンリオピューロランド等の大手企業に導入されており、電子チケットの新しいカタチを提供しています。今後も、リアルイベントをデジタルの力で変革するべく、デジタル×リアルイベントの新しい挑戦を続けています。

■社 名：playground 株式会社 (playground Co., Ltd.)

■代 表 者：代表取締役 伊藤 圭史

■所 在 地：東京都渋谷区東 2-27-10 TBCビル 6F

■設 立：2017 年 6 月 1 日

■事 業 内 容：コネクテッドスタジアムサービス「MOALA」の提供、
コンサルティング・SI サービスの提供

■U R L：<https://playground.live>

